研修のねらい

本年度第１回栄養部会オンラインセミナーでは、「臨床栄養と給食管理の両立」をテーマに開催することとなりました。

この数年、診療報酬改定の度、術前術後の栄養管理に重点をおいた「周術期栄養管理実施加算」、特定集中治療室における「早期栄養介入管理加算」、特定機能病院における「入院栄養管理体制加算」等が新設され、臨床での管理栄養士の役割が重要視されています。一方、栄養管理の根本となる食事提供業務、給食運営業務において、物価高騰、人件費高騰により課題が増大しています。臨床栄養と給食管理の両立のヒントを先進事例から学ぶ機会といたします。

今回は、東京医科大学病院栄養管理科　科長　宮澤靖先生をお迎えしました。先生のご所属では、病院側管理栄養士と給食委託企業の業務分担を見直し、それぞれの専門分野に特化した大きな業務改革を行っておられます。

本講演では、『「臨床栄養と給食管理の最適化」～病棟配置管理栄養士の重要性と給食体制の進化～』と題して、臨床現場で役立つスキルおよび病棟配置で活かせること並びに給食管理の進め方や効率化について、ご講演いただきます。

管理栄養士の役割の重要性だけでなく、栄養部門での両立のためのヒントを学ぶ良い機会になると思います。より多くの管理栄養士、栄養士、調理師の皆様にご視聴いただき、今後の業務改善に活かしていただければ幸いです。

配信開始は、６月１９日（木）の予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

栄養部会　部会長
東京都立小児総合医療センター
栄養科長　松倉　時子